



【GX推進モデル企業 輩出プログラム】

長野市地域ぐるみ脱炭素化に向けて「GX推進モデル企業」を募集します

長野地域脱炭素実現推進協議会
会長 水野 雅義

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より長野市の地域脱炭素推進につきましてご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて長野市は、環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の1つに選定されました。

(参考：環境省報道発表 https://www.env.go.jp/press/press_03174.html)

この事業では、長野市が地域脱炭素実現推進協議会と連携し、市内事業者が抱えている経営課題の解決を図りながら脱炭素化を進める方向性を探ることを目指しております。本事業実施にあたり、“経営戦略としての経営課題解決のための脱炭素化”および“事業活動の脱炭素化”の実現に向けた「GX 推進モデル企業」を募集いたします。環境省の地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業に採択されたからこそチャレンジできるプログラムですので、ぜひともご応募ください。

敬具

1. 本プログラムにご参加頂く意義

(1) 脱炭素経営を通じた目的が定まっておらず、部門間における理解が進まないことで推進が図れていない企業

企業が抱えている経営課題を脱炭素を通じて解決する方向性を検討することができます（例：脱炭素推進を通じた人材採用の強化、商品価値の向上、ブランディング・プロモーションの強化、サステナブル・ファイナンス活用等の資金調達）

(2) CO2排出量算定はしているが、その後のアクション・価値創出に至っていない企業

CO2排出量算定結果を踏まえて、排出削減の方法や削減実績の発信の方法を検討することができます。

2. 「GX推進モデル企業」輩出プログラムの実施概要

長野地域脱炭素実現推進協議会の担当者とは話し合いながら、参加企業にて以下を検討し、アウトプットにまとめていただきます。**個別支援前に経営課題解決のための脱炭素経営「オンライン集合研修」を行います。**また、“**事業活動の脱炭素化**”のための「**カーボンニュートラル実現計画**」を策定致します。

①脱炭素を通じた経営課題解決の方向性の明確化

- ・協議会からは、参加企業の経営課題を把握したうえで、脱炭素を通じた解決のパターンや事例を示しながら課題解決の方向性を議論します。

②具体的な CO2 排出量削減方法の明確化

- ・参加企業の排出量内訳や業態等を踏まえ、長野市内の CO2 排出削減のソリューションをご提案します。

③排出量削減実績&取組の発信による独自価値創出

- ・協議会からは、参加企業の排出量削減実績や取組の内容を踏まえ、誰にどのような発信をするのがよいか、を議論します

なお、プログラム終了時に目指すレベルも個社ごとの実情に応じて設定可能なプログラムですので、お気軽に参加いただけます。（レベル例：自社の主要な経営課題に対する目標達成状態・イメージ）

達成状態	イメージ
Lv.1 脱炭素を通じて解決の方向性のアイデアを認識している	今後検討してみてもいいかも
Lv.2 脱炭素を通じて解決した際の姿とアクションプランが可視化されている	是非、社内外で議論し具体化してみよう
Lv.3 脱炭素を通じて解決した際の姿とアクションプランが自社の経営計画に落とし込む段取りが明確になっており、実行に向けた必要な支援機関との連携合意が出来ている	〇年〇月までに実現したい

3. 今後のスケジュール

公募開始から事業者選定までのスケジュールは、次のとおり予定しています。

- ・ 令和6年9月12日（月）14:00 公募開始
- ・ 令和6年9月27日（金）17:00 公募一次締め切り
- ・ 令和6年10月以降 プログラム開始
- ・ 令和7年2月末 プログラム終了

4. 応募条件

(1) 公募の趣旨

本プログラムは貴社の経営課題を解決しながら、地域一体での脱炭素化実現するための「GX 推進モデル企業」輩出を目的としています。

(2) 応募対象

長野地域脱炭素実現推進協議会会員企業。現在、会員でなくとも協議会に加入することで応募が可能です。

(3) 応募方法

別紙「申請書」に必要事項を記載の上【令和6年9月27日（金）17時】までに応募してください。

申込・問合せ先：長野地域脱炭素実現推進協議会：事務局 宮下・中村
電話番号：026-480-0068 メール：n.board@moriya-s.co.jp

長野市地域ぐるみ脱炭素化に向けて 「GX推進モデル企業」を募集します

背景

長野市は、環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の1つに選定されました。

(参考：環境省報道発表 https://www.env.go.jp/press/press_03174.html)

これにより環境省及び委託事業者のポストコンサルティンググループの助言・支援を受けながら、下記の通り長野地域脱炭素実現推進協議会の会員を対象とした事業が可能となりました。

地域ぐるみでの脱炭素推進のためには、事業規模に関係なく「モデル企業」の輩出が不可欠です。

本事業実施にあたり、「経営戦略としての経営課題解決のための脱炭素化」および「事業活動の脱炭素化」の実現に向けた「GX推進モデル企業」を募集いたします。

プログラム概要

個別支援前に経営課題解決のための脱炭素経営「オンライン集合研修」を行います。

以下の3つをポイントに「GX推進モデル企業創出」に向けた支援を行います。

また「事業活動の脱炭素化」のための「カーボンニュートラル実現計画」を策定致します

脱炭素を通じた経営課題
解決の方向性の明確化

具体的なCO2排出量
削減の方法の明確化

排出量削減実績 &
取組発信による
独自価値創出



経営戦略の脱炭素化



事業活動の脱炭素化



自社
ビジネス
への影響

チャンス

- ✓ 新産業創出
- ✓ カーボンニュートラル産業への参入
- ✓ 販路拡大

リスク

- ✓ 事業再構築
- ✓ 事業多角化

GHG
(CO₂)
排出量の
把握

Scope 1
Scope 2

- ✓ 省エネ
- ✓ 燃料転換・電化
- ✓ 熱利用一部転換
- ✓ 再エネ導入
- ✓ クレジット活用

Scope 3

- ✓ 低炭素 商品・製品・サービス供給
- ✓ LCA・カーボンフットプリント
- ✓ 廃棄物の資源化